

## 2 選択制研修

※実施日及び内容は変更になる場合があります。

### (1) 政策形成系コース

#### 情報収集分析講座

目的	政策立案・課題解決の基礎となるデータ収集（調査・照会）、分析の考え方・手法について、演習を通して学び、情報収集分析・活用力の向上を図る。	
実施日	令和6年7月11日（木）～12日（金） 【1泊2日】	
対象者	全階層（計画人数：30人）	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 現状分析の基本視点</li> <li>➤ 分析の「目的」を押さえる</li> <li>➤ 仮説設定</li> <li>➤ 適切な情報収集</li> <li>➤ 目的につながる解釈</li> <li>➤ 分かりやすい表現</li> </ul>	
備考	本講座では統計学的な検定等、テクニカルな統計・データ分析等については取り扱いません。	

#### 官民協働ワークショップ

目的	現代的テーマや地域課題について、民間企業の社員や他自治体職員と議論を重ねる場を設けることで、多様な視点・考え方を学び、自ら戦略的、積極的に企画立案、行動する人財を育成する。	
実施日	令和6年9月4日（水）～6日（金） 【2泊3日】	
対象者	主任主査級以下 ※新規採用職員を除く (計画人数：10人)	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	➤ オープンデータの活用による地域課題の解決	
備考	株式会社七十七銀行等の民間企業の社員及び市町村職員の参加者とグループを組み、課題解決のための提案をまとめます。	

(2) ビジネススキル系コース

説明力・プレゼンテーション講座

目的	自分の考えや主張を相手に対して、目的や状況に応じ、正確かつ分かりやすく伝えるために必要な知識と技法を修得する。	
実施日	令和6年11月21日(木)～22日(金) <span style="float: right;">【1泊2日】</span>	
対象者	全階層 (計画人数：30人)	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 優れた説明力の要素</li> <li>➢ 分かりやすいシナリオ (PREP法)</li> <li>➢ プレゼンテーションとは</li> <li>➢ もっとも大切な「説得力の要素」</li> <li>➢ シナリオ・スキル</li> <li>➢ 効果的なスライドの活用方法</li> <li>➢ プレゼンの実践</li> </ul>	
備考		

レジリエンス講座～しなやかな心を育てる～ (交流)

新規

目的	自分を活かしながら、日々の仕事にやりがいを見出し、また、困難な状況に遭遇しても、課題解決に向けて粘り強くしなやかに対応できる能力 (レジリエンス) の修得を図る。	
実施日	令和6年8月22日(木)～23日(金) <span style="float: right;">【1泊2日】</span>	
対象者	全階層 (計画人数：24人)	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ レジリエンスを知る</li> <li>➢ 自己のレジリエンスの分析</li> <li>➢ 逆境の振り返り</li> <li>➢ 自己の「思い込み」を知る</li> <li>➢ 感情のコントロール</li> <li>➢ 人間関係力</li> </ul>	
備考	本講座は市町村職員研修所との交流研修です。	

## タイムマネジメント講座（連携）

目 的	計画的に仕事を進める習慣を身に付けるために必要な知識や心構えを学び、時間を有効に活用するためのスキルを修得し、先手管理能力の向上を図る。	
実 施 日	令和6年8月8日（木）～9日（金） 【1泊2日】	
対 象 者	全階層（計画人数：24人）	<ねらいとする資質・能力>
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ タイムマネジメントとは</li> <li>➢ タイムマネジメントの仕組みを知る</li> <li>➢ 生産性を上げるための技術・手法</li> <li>➢ タイムマネジメントのプロセス</li> <li>➢ タイムマネジメントの実践</li> <li>➢ 組織として生産性をあげるために</li> </ul>	<p>The diagram illustrates a framework for organizational development. At the top is '組織開発' (Organizational Development). Below it, '将来・創造' (Future/Creation) leads to '論理展開' (Theory Development) and '革新創造' (Innovation/Creation). '論理展開' and '革新創造' are connected by a double-headed arrow labeled '県民視点' (County Perspective). Below this, '計画遂行' (Plan Execution) and '対人対応' (People Response) are connected by a double-headed arrow. '計画遂行' leads to '今日・遂行' (Today/Execution), which leads to '自己確立' (Self-Actualization). The entire process is framed by '知識・技術・シーズ' (Knowledge/Technology/Seeds) on the left and '要求・欲求（ニーズ）' (Requirements/Demands/Needs) on the right.</p>
備 考	本講座は教育委員会との連携講座です。	

## 【Excel実務研修】マクロ/VBAコース

目 的	VBAの特徴や活用方法等の基本について学ぶとともに、業務改善のための簡単なマクロの作成、既存マクロの加工方法等の操作を修得する。	
実 施 日	日程①：令和6年 8月8日（木）～9日（金） 日程②：令和6年10月3日（木）～4日（金） 【0泊2日】	
対 象 者	全階層（計画人数：40人（各回20人））	<ねらいとする資質・能力>
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ VBAの基礎知識</li> <li>➢ プログラムの記述</li> <li>➢ プロパティ、メソッドの基本</li> <li>➢ 条件分岐、繰り返し処理</li> <li>➢ フォームの作成</li> </ul>	<p>This diagram is identical to the one in the first table, showing the flow from organizational development to self-actualization. In this version, the '自己確立' (Self-Actualization) box at the bottom is highlighted in blue, indicating it is a key outcome of the training.</p>
備 考	会場が公務研修所ではない場合があります。	

### (3) マネジメント系コース

#### ケースで学ぶOJT講座

目的	OJT担当職員等が新規採用職員や後輩職員に対し、業務を遂行するための知識・技能・態度などを指導する際に必要な基礎知識及びスキルの修得を図る。	
実施日	令和6年8月1日(木)～2日(金) <span style="float: right;">【1泊2日】</span>	
対象者	全階層 ※新規採用職員を除く (計画人数：30人)	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ OJTとは</li> <li>➢ 育成計画(育成デザイン)</li> <li>➢ 効果的な育成の進め方</li> </ul>	
備考		

#### 人が育つ現場のマネジメント講座

目的	部下職員育成の目的や意義、上司に求められる心構えや姿勢について学び、職場における人財育成を推進するための知識及びスキルの修得を図る。	
実施日	令和6年7月23日(火) <span style="float: right;">【1日】</span>	
対象者	班長級以上 (計画人数：18人)	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 人財マネジメントの理解</li> <li>➢ 自職場の人財マネジメントの課題</li> <li>➢ セルフ・マネジメント(人間力を高める)</li> <li>➢ 部下の業務遂行支援のマネジメント</li> <li>➢ 人財と職場のマネジメント</li> </ul>	
備考		

## サブリーダーのマネジメント講座（連携）

目的	マネジメントの基礎理論講義及び日常のマネジメント上のケースワークを通じて、自分なりの「マネジメント観」の醸成を図るとともに、実践的なマネジメントスキルの修得を図る。	
実施日	令和6年8月29日（木）～30日（金） 【1泊2日】	
対象者	副班長（計画人数：25人）	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ マネジメントの基礎理論</li> <li>➢ 業務のマネジメント、人財のマネジメント</li> <li>➢ マネジメントスキル（コーチング・ファシリテーション）</li> <li>➢ フォロワーシップ</li> <li>➢ サーバントリーダーシップ</li> </ul>	
備考	本講座は教育委員会との連携講座です。	

## ファシリテーション講座～進め方次第で変わる！会議の成果～（連携：教育委員会主催）

目的	参加者の理解と共感を得ながら、中立的な立場で会議の成果を最大限高めるための雰囲気づくりやコミュニケーションを促進する技術を修得する。	
実施日	令和6年7月11日（木）～12日（金） 【0泊2日】	
対象者	主査級以上（計画人数：18人）	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ ファシリテーションとは</li> <li>➢ 会議でのコミュニケーション</li> <li>➢ ファシリテーション実習</li> </ul>	
備考	<p>本講座は教育委員会との連携講座（教育委員会主催）です。</p> <p>会場は総合教育センター（名取市美田園2丁目1番4号）を予定しています。</p>	

(4) コミュニケーション系コース

折衝力・交渉力講座 (連携)

目的	折衝・交渉に際して必要な基礎知識、話し合いの運び方等を修得し、双方が満足する結果を引き出す能力の向上を図る。	
実施日	令和6年7月2日(火)～3日(水) 【1泊2日】	
対象者	全階層 (計画人数：24人)	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 折衝・交渉の基本</li> <li>➢ 合意形成のための交渉ステップ</li> <li>➢ 交渉相手のニーズ分析</li> <li>➢ 折衝・交渉のシナリオ</li> <li>➢ 折衝・交渉の実践</li> </ul>	
備考	本講座は教育委員会との連携講座です。	

クレーム対応力講座 (連携)

目的	県民からの理解と信頼を得られる対応やクレームの未然防止方法等を修得し、顧客対応能力の向上を図る。	
実施日	令和6年7月4日(木)～5日(金) 【1泊2日】	
対象者	全階層 (計画人数：24人)	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ CS (住民満足) を考える</li> <li>➢ クレームの種類</li> <li>➢ クレーム対応の6つの基本手順</li> <li>➢ こじれたクレーム対応のポイント</li> <li>➢ 特殊クレーム対応</li> <li>➢ クレームの組織対応</li> </ul>	
備考	本講座は教育委員会との連携講座です。	

## 後輩がぐんぐん伸びる ティーチング・サポーターング・コーチング講座

目 的	メンター等が後輩職員と信頼関係を構築し、成長を支援するために活用できる多様なコミュニケーションスキルの修得と、そのベースとなるコーチングマインドの醸成を図る。	
実 施 日	令和6年9月19日（木）～20日（金） <span style="float: right;">【1泊2日】</span>	
対 象 者	主査級以下（計画人数：30人）	<ねらいとする資質・能力>
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 1 on 1 コミュニケーション</li> <li>➢ ティーチングの基本スキル</li> <li>➢ サポーターングの基本スキル</li> <li>➢ コーチングの構造</li> <li>➢ コーチングの基本スキル</li> <li>➢ GROW モデル作成</li> </ul>	<p>The diagram illustrates a framework for organizational development. At the top is '組織開発' (Organizational Development). Below it, '将来・創造' (Future/Creativity) leads to '論理展開' (Theory Expansion) and '革新創造' (Innovation). '論理展開' and '革新創造' are connected by a double-headed arrow labeled '県民視点' (County Perspective). Below this, '計画遂行' (Planning/Execution) and '対人対応' (Person-to-Person Response) are connected by a double-headed arrow. '対人対応' is highlighted in blue. At the bottom is '自己確立' (Self-Establishment). On the left side, a vertical bar is labeled '知識・技術（シーズ）' (Knowledge/Skills/Seeds), and on the right side, a vertical bar is labeled '要求・欲求（ニーズ）' (Requirements/Demands/Needs). A central box labeled '今日・遂行' (Today/Execution) sits between the planning and response levels.</p>
備 考		

## チームビルディング講座～個々の能力を活かしたチームづくり～（連携：教育委員会主催）

目 的	組織（チーム）としての目標実現に向けて、職種や部署等を越えた相互理解の視点や使命感を養うとともに、関係職員と協働するために必要となるコミュニケーションスキルを修得する。	
実 施 日	令和6年9月12日（木）～13日（金） <span style="float: right;">【0泊2日】</span>	
対 象 者	全階層（計画人数：17人）	<ねらいとする資質・能力>
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 組織を自分事として捉える当事者意識、求められる心構え</li> <li>➢ 周囲と協働するために求められる人間力と行動</li> <li>➢ インフォーマルコミュニケーション</li> </ul>	<p>This diagram is identical in structure to the one in the first table. It shows the flow from '自己確立' (Self-Establishment) at the bottom to '組織開発' (Organizational Development) at the top. The central components are '論理展開' (Theory Expansion), '革新創造' (Innovation), '計画遂行' (Planning/Execution), and '対人対応' (Person-to-Person Response). '対人対応' and '組織開発' are highlighted in blue. The diagram is framed by '知識・技術（シーズ）' (Knowledge/Skills/Seeds) on the left and '要求・欲求（ニーズ）' (Requirements/Demands/Needs) on the right, with '県民視点' (County Perspective) and '今日・遂行' (Today/Execution) at the center.</p>
備 考	本講座は教育委員会との連携講座（教育委員会主催）です。 会場は総合教育センター（名取市美田園2丁目1番4号）を予定しています。	

(5) 法制執務系コース

地方公務員法講座 (交流)

目 的	近年行われた改正の内容を理解するとともに、人材育成やキャリア形成につながる人事施策を戦略的に実施する「人材マネジメント」を行うためにも理解が不可欠な地方公務員法を学ぶ。	
実 施 日	令和6年11月7日(木)～8日(金)	【1泊2日】
対 象 者	全階層 (計画人数：24人)	＜ねらいとする資質・能力＞
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 改正の概要</li> <li>➤ 地方公務員法と「人材マネジメント」の関わり</li> </ul>	
備 考	本講座は市町村職員研修所との交流研修です。	

民法研修 (交流：市町村職員研修所主催)

目 的	法律の仕組みなどの基礎知識から、自治体職員として、業務遂行上必要となる民法の知識まで、事例や判例を通して修得する。	
実 施 日	令和6年7月18日(木)～19日(金)	【1泊2日】
対 象 者	全階層 (計画人数：15人)	＜ねらいとする資質・能力＞
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 民法の概要</li> <li>➤ 親族・相続に関する各論</li> </ul>	
備 考	<p>本研修は民法を【総則・物権・債権編】と【親族・相続編】の2つに分け、隔年で開催します。令和6年度は【親族・相続編】となります。</p> <p>本研修は市町村職員研修所との交流研修(市町村職員研修所主催)で会場は公務研修所です。</p>	

## 会計学基礎研修（交流：市町村職員研修所主催）

目的	企業会計に関する知識を必要とする職員を対象に、簿記の基礎、貸借対照表や損益計算書、キャッシュフロー計算書など財務諸表の仕組みや見方を学び、企業会計に関する実践的な知識を修得する。	
実施日	令和6年8月28日（水）～30日（金） <span style="float: right;">【2泊3日】</span>	
対象者	全階層（計画人数：7人）	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<p>【決算書作成編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 貸借対照表と損益計算書の関係</li> <li>➢ 勘定科目（資産、負債、純資産、収益、費用） ➢ 取引と仕訳</li> <li>➢ 仕訳の実務、帳簿の作成</li> <li>➢ 決算の手続き ➢ 試算表、精算表</li> </ul> <p>【決算書分析編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 民間の企業会計</li> <li>➢ 地方公営企業会計</li> </ul>	
備考	本講座は市町村職員研修所との交流研修（市町村職員研修所主催）で会場は公務研修所です。	

## 地方自治制度研修（交流：市町村職員研修所主催）

新規

目的	地方自治法の理念を理解し、地方自治制度の全体像について認識を深めるとともに、近年の地方自治法改正の趣旨等について理解を深める。	
実施日	令和6年5月29日（水）～30日（木） <span style="float: right;">【1泊2日】</span>	
対象者	全階層（計画人数：7人）	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 地方自治の意義</li> <li>➢ 地方公共団体の構成要素、種類</li> <li>➢ 住民の権利と義務</li> <li>➢ 条例・規則 ➢ 監査制度</li> <li>➢ 地方公共団体の組織</li> <li>➢ 国と地方公共団体との関係</li> <li>➢ 大都市等に関する特例</li> <li>➢ 特別地方公共団体</li> <li>➢ 近年の地方自治法等の改正</li> </ul>	
備考	本講座は市町村職員研修所との交流研修（市町村職員研修所主催）で会場は公務研修所です。	

目的	数多くの事例や判例を用いながら、行政法の解釈や運用についての基礎的な理解を深め、職務遂行能力の向上を図る。	
実施日	令和6年9月5日(木)～6日(金) <span style="float: right;">【1泊2日】</span>	
対象者	全階層 (計画人数：7人)	<ねらいとする資質・能力>
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 行政法とは</li> <li>➤ 行政活動の主体と組織</li> <li>➤ 行政処分</li> <li>➤ 適正な行政手続</li> <li>➤ 情報公開制度</li> <li>➤ 個人情報保護法</li> <li>➤ 行政上の強制</li> <li>➤ 行政不服申立て</li> <li>➤ 行政事件訴訟法</li> <li>➤ 国家賠償制度</li> </ul>	
備考	本講座は市町村職員研修所との交流研修(市町村職員研修所主催)で会場は公務研修所です。	

(6) DX人材育成コース

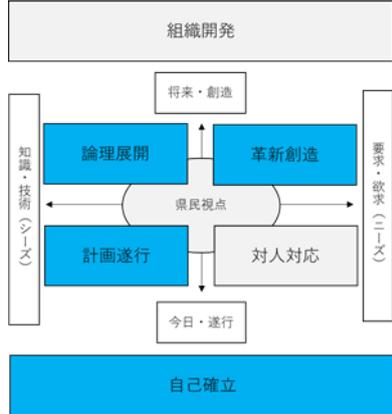
**BPR・業務改善研修 (交流)**

目 的	DXの推進に向けて、デジタル技術を活用した行政サービスの実現のため、業務プロセスを可視化し、再構築することの意義や必要性を理解するとともに、業務において実践できる手法などを修得する。	
実 施 日	日程①：令和6年7月22日（月）～23日（火） 日程②：令和6年7月25日（木）～26日（金） <span style="float:right">【1泊2日】</span>	
対 象 者	全階層（計画人数：48人（各回24人））	<ねらいとする資質・能力>
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ BPRとは</li> <li>➢ BPRの基本</li> <li>➢ 他自治体・民間事業者のBPR事例</li> <li>➢ BPRの進め方（演習）</li> </ul>	<p>The diagram illustrates a process flow. At the top is '組織開発' (Organizational Development). Below it is '将来・創造' (Future Creation). In the center, '理論展開' (Theory Expansion) and '革新創造' (Innovation) are connected by a double-headed arrow. Below this is '計画遂行' (Plan Execution) and '対人対応' (Response to People), also connected by a double-headed arrow. A central circle labeled '県民視点' (Citizen Perspective) is connected to all four central boxes. To the left is a vertical bar for '知識・技術（シーズ）' (Knowledge/Technology) and to the right is a vertical bar for '要求・欲求（ニーズ）' (Requirements/Demands). At the bottom is '今日・遂行' (Today/Execution) and at the very bottom is a large blue box for '自己確立' (Self-Establishment).</p>
備 考	本講座は市町村職員研修所との交流研修です。	

**デザイン思考研修 (交流)**

目 的	県民等のニーズに合致した効果的かつ効率的な課題の解決や新たな価値の創出を行うため、行政サービスの利用者視点に基づくデザイン思考を理解し、業務において実践できるスキルを修得する。	
実 施 日	日程①：令和6年8月5日（月）～6日（火） 日程②：令和6年8月8日（木）～9日（金） <span style="float:right">【1泊2日】</span>	
対 象 者	全階層（計画人数：48人（各回24人））	<ねらいとする資質・能力>
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ デザイン思考とは</li> <li>➢ デザイン思考の基本</li> <li>➢ 他自治体・民間事業者のデザイン思考事例</li> <li>➢ デザイン思考の実践（演習）</li> </ul>	<p>The diagram is identical to the one in the BPR course, showing a process flow from '組織開発' (Organizational Development) down to '自己確立' (Self-Establishment), with '将来・創造' (Future Creation) at the top, '理論展開' (Theory Expansion) and '革新創造' (Innovation) in the middle, and '計画遂行' (Plan Execution) and '対人対応' (Response to People) at the bottom, all centered around '県民視点' (Citizen Perspective).</p>
備 考	本講座は市町村職員研修所との交流研修です。	

## データ利活用研修

目 的	政策・施策の検討や課題解決を行うため、データを利活用する意義や必要性を理解するとともに、業務において実践できるデータの分析や可視化手法等について修得する。	
実 施 日	日程①：令和6年8月19日（月）～20日（火） 日程②：令和6年9月 9日（月）～10日（火） 日程③：令和6年9月12日（木）～13日（金） <span style="float: right;">【1泊2日】</span>	
対 象 者	全階層（計画人数：90人（各回30人））	<ねらいとする資質・能力>
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ データ利活用の必要性</li> <li>➤ データ利活用の基本</li> <li>➤ 他自治体・民間事業者のデータ利活用事例</li> <li>➤ データ利活用の実践（演習）</li> </ul>	
備 考		